



心の病気について理解を深める参加者

心の病気、症例を紹介

三愛病院
市民講座

職員講話、理解深める

登別・三愛病院（千葉泰 深めた。

二理事長・院長）主催の市民公開講座「知ってほしいこころの病気ーみんなとつくる地域生活」が20日、片倉町の市総合福祉センター・しんた21で開かれた。参加者は病院職員の講話を通して心の病気について理解を

誰もが同じ地域で暮らし続け、助け合う共生社会をつくりたいーと毎年開催。市民ら39人が参加した。同病院ソーシャルワーカーの矢野貴大さんが、スライドを使い統合失調症やうつ病などの症例を紹介。「患者が自分らしく暮らせるかを焦らず見守ることが大切」と話し、参加者の関心を集めていた。

通院をしながら現在、社会で活躍する患者らによる体験談も語られた。

（西川悠也）